

# ストーリー紹介

## 第一幕

秩父の助役ピシュタシュと男衆が心意気を歌っているところに、流しの歌うたいナンキプーが密かに想いを寄せるヤムヤムを探しにやってくる。しかしヤムヤムには昔から世話になっている反物問屋のココという婚約者がいる。ココは人妻に手を出し風紀条例違反で死刑判決を受けていたが、町の賢者たちは死刑囚のココを法務大臣に任命すれば、条例に違反しても署名が出来ないだろうと考えて、法務大臣に祭り上げてしまった。役人を従えココが現れ、自分の許せぬものは皆逮捕してしまうぞと見得を切っているところへ、学校を終えたヤムヤム達が楽しげに登場する。ココがなんでも大臣のプーバーにヤムヤムを紹介するが、からかわれたプーバーはココを追い出してしまう。プーバーがヤムヤムを残した他の女学生達と共に去ると、そこへナンキプーが戻ってくる。ナンキプーはヤムヤムを口説くが、ヤムヤムは「しがない機織りの娘には、反物問屋に嫁ぐのは玉の輿だ」と。それでも諦めきれないナンキプーは「もし私がミカドの息子だったら」と思わず漏らす信用されない。

プーバーがあわててココを探しに来て、ミカドが風紀条例違反で死刑判決の出た男がどうなっているか秩父に確認に来るといふ。ココは処刑されてはたまらないと、そこに来たナンキプーに身代わりを押しつけると、「ヤムヤムと結婚できるのであれば、その後で身代わりになる」と承知する。結婚式と最後の晚餐をかねて人々が祝う中、女官長のカティシヤが現れナンキプーの行方を尋ねる。ヤムヤムのことを知りナンキプーを責めると、ナンキプーがヤムヤムをかばうので、腹を立てたカティシヤはナンキプーの正体を明かそうとするが、人々は「鬼、ビックリシャックリ」と囁き立てて追い返してしまう。

## 第二幕

ヤムヤムの花嫁装束を整えながら娘達はもらい泣きをしている。そこへココがやってきて、夫が死刑なった場合は妻も殉死しなければならない事を伝えると、ヤムヤムは殉死しなければならないのなら結婚は見合わせるかと去ってしまう。

プーバーが、ミカドが死刑執行報告を聞きに来たことを知らせに来ると、ココは自分の手を汚したくないので処刑したことにしてしまえ、ついでにお前は邪魔だから消えろとナンキプーを追い出してしまう。ナンキプーはちっちゃり「出て行って欲しければヤムヤムを連れて行かせろ」とヤムヤムを連れて行ってしまふ。

ミカドがカティシヤと共に現れ死刑執行報告を求めると、ココはプーバーと嘘の報告をする。ミカドがなんとか納得すると、今度はカティシヤが「ミカドの皇子が秩父にやってきておりその名前はナンキプーだ」と告げる。ついに死刑にされたのがナンキプーだとばれてしまい、怒ったミカドは一同に死刑を言い渡して去ってしまう。

困ったココ達の元に秩父神社で結婚式を挙げたばかりのナンキプーが浮かれてやってくる。ココはもう一度生き返ってくれと頼むが、ナンキプーはヤムヤムと行ってしまふ。

そこでプーバーがココに「カティシヤを口説いては？」とけしかける。そこへカティシヤがやってくると、ココは身分違いであろうと「柳に恋をしたフクロウ」のように貴女に恋をしてしまったと口説き落とす。

ココとカティシヤ、ナンキプーとヤムヤムの結婚を祝っていると、ミカドが現れみんなは逃げ出す。カティシヤがココを伴って命乞いをしていると、ヤムヤムが仮面をかぶって登場。ミカドに何者かと問われると「今は何者でもないが、やがてミカドの孫の母になるものだ」と応えナンキプーを呼び出す。

ナンキプーは、秩父に来たからヤムヤムのような美しい娘を娶ることが出来たのだから、皆を許して欲しいと頼み、ミカドも納得して大団円となる。

脚本 W.S.ギルバート  
作曲 A.S.サリヴァン

# オペラ

# ミカド

# Mikado

## Town of Chichibu



指揮・演出  
細岡雅哉



ミカド  
鹿野由之



ココ  
水野洋助



ナンキプー  
羽山晃生



ヤムヤム  
蘭田真木子



カティシヤ  
諸 静子



プーバー  
佐藤健太



ピシュタシュ  
富田駿愛



ピッティ・シン  
齋藤雅代



ピープ・プー  
山口由里子

### ちちぶオペラ管弦楽団

- エレクトーン 山木亜美 柿崎俊也
- ヴァイオリン 吉田篤貴
- フルート、ピッコロ 山下萌
- フルート 成田好夏
- オーボエ 小山祐生
- クラリネット 篠塚恵子
- トランペット 石木戸美悠 田嶋利来
- トロンボーン(シンセ) 鈴木啓三
- 打楽器 富田紗規子 高野智恵美

### スタッフ

- 公演監督・指揮・演出 細岡雅哉
- ステージング・振付 野口菜美
- 舞台監督 友井玄男
- 照明 佐藤雅子
- 音響 新井定一(秩父楽器サービス)
- ヘア・メイク・衣裳 坂上芳子(髪美人マサコ美容室)
- 美術 造形太郎(花工場)
- 衣裳協力 秩父歌舞伎正和会
- 大道具製作 彩ハウスいとうえ工務店
- 演出助手 磯田直子
- 練習ピアノ 矢尾雅美 鈴木啓三 山内しおり

### 秩父宮記念市民会館

The Prince Chichibu Memorial Civic Hall



西武鉄道 西武秩父駅から徒歩5分。秩父鉄道 御花細駅から徒歩3分。駐車場には限りがございますので、公共交通機関をご利用ください。